



家庭学習について

～ 家庭学習の習慣を身につけましょう～

海老名市立中新田小学校

小学校の学習は、お子様が将来社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校でも学習内容が定着するように日々取り組んでいます。家庭と連携することで、より確かなものにしたいと考えています。

家庭学習の習慣化に向けて、「中小の家庭学習について」をよく目にする所に貼っていただき、お子様の学力向上にお役立てください。学校の宿題が終わり、まだ時間が余る際は、読書や授業の復習などを自主的に取り組めるようお声かけください。

家庭学習のねらい

1. 学ぶ習慣をつける

毎日続けることで、当たり前になる習慣になります。進んで学ぶようになります。中学校に進学したとき、小学校6年間で培った学習習慣が大いに役立ちます。また自分を律し、生活時間の有効な使い方をしようとする「自己管理能力」も身につけさせたいものです。

2. 学習内容の定着を目指す

家庭で復習することで習熟、定着が期待されます。特に基礎的・基本的学習内容は、毎日のくり返して身につけていきます。反復練習により、「できる」という自信につながります。

主に、上記2点を目指して家庭学習を出しています。

家庭学習のポイント

○決まった時間に毎日こつこつ取り組む

毎日続ける習慣をつけることが大切です。そのためには、できるだけ毎日決まった時間に学習することが有効です。学年に応じて、適切な声かけや見届けをお願いします。家庭学習は、【10分×学年】を目安に行つとよいです。

○学習環境を整える

集中を欠くような「ながら勉強」はやめるよう声かけをお願いします。たとえば「テレビを観ながら」や「物を食べながら」などです。整理整頓した机に向かい、落ち着いた中で勉強することが大切です。明るい場所で、学習できるとよいです。

○がんばりを認め、ほめて励ます

ほめたり、励ましたりすることは、お子さんに自信をつけさせ、進んで学習しようとする意欲を高めます。「ちゃんとやった？」ではなく、「どんなことをしたの？」と具体的にお子さんに聞いてください。また、「がんばってるね」「がんばったね」「やろうとしているね」など前向きな声かけをお願いします。もし、やり方や内容でお困りのときは、担任にご相談ください。

○学力アップは、規則正しい生活から

「早寝・早起き・朝ご飯」は生活リズムの大原則です。生活リズムを整えることが学力向上につながります。

